学校だより　西支援

今年度のスローガン　「笑顔でもっとチャレンジ！」

にししえん

令和8年6月2日（火）

北九州市立八幡西特別支援学校
校　長　　今井 有子

【中学部２年生　修学旅行　長崎方面】

５月１３日（水）～１４日（木）の一泊二日で、長崎方面へ修学旅行に行きました。修学旅行のテーマは「元気、やる気　１００％　～初めてのことにも勇気をもって　もっとチャレンジ！！～」　このテーマをもとに、それぞれがチャレンジしたいことを個人目標にし、事前学習に取り組んできました。ハウステンボス内をどのようなルートで回るのか、どの乗り物にチャレンジするのか、お土産は誰に何を買うのかなど、一つずつ学習を重ね、当日を迎えました。健康管理のため、修学旅行への参加が難しい生徒もいましたが、学年の心は一つ。お友達のことを思いながら、２日間それぞれの目標達成に向けて過ごすことができました。保護者の皆さま、健康管理や荷物の準備、送迎等にご協力いただきありがとうございました。

【教職員の専門性を高めるための関係機関との連携】

本校で働く職員は、教科の指導力だけでなく、肢体不自由のある子ども達が生活や学習の中で、「わかった」「できた」と感じられるような指導や支援の方法についても専門的な指導力が求められます。専門性を高めるために、教育委員会が設定した研修以外にも、校内で研修を計画し、実施しています。自立活動や給食中の指導力を高めるために、総合療育センターの訓練士や九州歯科大学の歯科医、医療的ケア児の支援を行うために、教師だけでなく、看護師を対象として、総合療育センターの小児科医や看護師等、多くの関係機関の方にご協力いただいています。今年度も、子ども達のより良い指導や支援を行うため、事例相談等を通してご指導・ご助言いただくこととなっています。関係機関に相談する際には、事前に保護者へも相談させていただきます。子ども達が「わかった」「できた」をたくさんの場面で感じ、自信をもって生活できるよう、教職員一同、専門性を高めるために取組を進めてまいります。

【台風や大雨が心配な季節になりました】

先月末に発生した台風６号は、福岡県から離れた進路となりましたが、例年、６月～８月にかけては、線状降水帯が発生するなどして、激しい雨が降り、県内でも河川の氾濫や家屋への浸水等、多くの被害が報道されております。今年度も大雨や台風等の接近に伴い、休校等の措置をとることも考えられます。その際は、「tetoru」を活用した連絡となります。また、本校においては、側溝等を定期的に清掃するなどして、浸水対策を図っています。各家庭におかれましても、防災グッズの準備や入れ替え、雨水の流れを止めないための工夫等をお願いします。

【お願い】　◇ ◆ ◇ ◆ ◇ ◆ ◇ ◆ ◇ ◆ ◇ ◆ ◇ ◆ ◇ ◆ ◇ ◆ ◇ ◆

〇学校から急ぎ連絡があるときや休校等のお知らせには「tetoru」を使用しますので、登録・確認（既読）をお願いします。

〇遅刻欠席連絡については、当日８時３０分までは「tetoru」で、それ以降は、電話でお知らせください。

〇１７時以降は留守番電話に切り替わります。急ぎの方や折り返し連絡の場合は、お手数ですが、アナウンス後に学部とお名前をお話しください。